第2学年　体育　評価規準表

観点 単元等		知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4 月	走の運動遊び 体ほぐしの運動・多様な動きを作る運動遊び（平均台・フラフープ等） 鬼遊び	・いろいろな形状の線上等を真っ直ぐに走ったり、蛇行して走ったりすることができる。 ・フープを手首や腰を軸にして回したり、倒れないように転がしたりすることができる。 ・いろいろな運動を行い，体を動かす楽しさや気持ちよさを味わうことができる。 ・鬼にタッチされたり、タグやフラッグを取られたりしないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわすことができる。 ・鬼のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり、タグやフラッグを取ったりすることができる。	・直線や曲線、ジグザグなどいろいろな運動遊びの場の中から、自己に適した運動遊びの場を選ぶことができる。 ・友達の感想や気づきを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを選ぶことができる。 ・体を動かすと気持ちがよいことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、カードを用いたりして友達に伝えることができる。 ・友達の動きを見ていて見つけたよい動きや、一緒に行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えることができる。 ・提示された簡単な遊び方や規則の中から、楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自己に適した遊び方や規則を選ぶことができる。 ・少人数で連携して鬼をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えることができる。	・走の運動遊びに進んで取り組む。 ・かけっこやリレー遊びなどの勝敗を受け入れる。 ・かけっこやリレー遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・走る場所に危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・体ほぐしの運動遊びや多様な動きを作る運動遊びに進んで取り組む。 ・運動遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片づけを、友達と一緒に行う。 ・危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・鬼遊びに進んで取り組む。 ・鬼遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・鬼遊びを行う際に危険物がないか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。
5 月	走の運動遊び 表現遊び・リズム遊び	・いろいろな形状の線上等を真っ直ぐに走ったり、蛇行して走ったりすることができる。 ・体幹部でリズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。	・直線や曲線、ジグザグなどいろいろな運動遊びの場の中から、自己に適した運動遊びの場を選ぶことができる。 ・軽快なリズムの特徴をとらえた動きを選んだり、気に入った動きを見つけたり、友達の動きを取り入れたりすることができる。 ・体幹部を中心に全身で弾んでリズムに乗っている動き、変化のある動きなど、友達のよい動きについて発表することができる。	・走の運動遊びに進んで取り組む。 ・かけっこやリレー遊びなどの勝敗を受け入れる。 ・かけっこやリレー遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・走る場所に危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・題材になりきって踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする運動遊びに進んで取り組む。 ・表現遊びやリズム遊びに取り組む際に、誰とでも仲良くする。 ・表現リズム遊びをする場の設定や使った用具の片づけを、友達と一緒にする。

6 ・ 7 月	水の中を移動する運動遊び もぐる・浮く運動遊び マットを使った運動遊び	・胸まで水につかって大きく息を吸ったり吐いたりすることができる・ ・水につかっていろいろな動物の真似をしながら歩いたり、腰や膝を伸ばした一直線の姿勢になり手を使って歩いたりすることができる。 ・水の抵抗に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすることができる。 ・手で水をかいたり、足でプールの底を力強く蹴ったりジャンプをしたりしながら速く走ることができる。 水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすることができる。 水中で息を止めたり吐いたりしながらもぐることができる。 ・浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐることができる。 ・大きく息を吸ってもぐり、水中で息を止めたり吐いたりすることができる。 ・息を止めてもぐり、口や鼻から少しずつ息を吐きながら水面まで浮かび上がって息をまとめて吐いた後、空中ですぐに吸ってまたもぐることができる。 ・頭の上に手を挙げながらもぐり、手をさげながら跳び上がる動きを繰り返すことができる。 ・マットに背中や腹をつけて揺れたり，いろいろな方向に転がったりすることができる。 ・手や背中で体を支えていろいろな姿勢で逆立ちしたり，	・動物を選んだり、友達が選んだ動物の動きを取り入れたりすることができる。 ・拾う石の数や色を決めたり，輪の置き方（縦・横・斜め）や数，輪を沈める深さなどを変えたりするなど，楽しくできる場や遊び方を選ぶことができる。 ・バブリングでは，水中でのじゃんけんを繰り返したり，水中でいろいろな言葉を伝え合ったりするなど，楽しくできる遊び方を選ぶことができる。 ・ボビングでは，一緒にする人数を増やしたり，友達と合わせるタイミングを変えたりするなど，楽しくできる遊び方を選ぶことができる。 ・試した動物の動きや，友達が行った動物のよい動きを伝えることができる。 ・スムーズに歩いたり走ったりするために，方向や速さを変えるときの手や足の使い方を見付け，友達に伝えることができる。 ・マットを使った運動遊びでは，坂道やジグザグなどの複数のコースでいろいろな方向に転がることができるような場を選んだり，動物に変身して腕で支えながら移動したり，逆さまになったりする運動遊びの中から，動物の動きを選んだりすることができる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり，学習カードに書いたりすることができる。	・水につかって動物の真似をしたり鬼遊びをしたり，いろいろな姿勢でもぐったり浮いたりするなど，水遊びに進んで取り組む。 ・水遊びをする際に，順番やきまりを守り，誰とでも仲よくする。 ・水遊びで使用する用具の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・準備運動や整理運動をしっかり行う，丁寧にシャワーを浴びる，プールサイドは走らない，プールに飛び込まない，友達とぶつからないように動くなどの水遊びの心得を守る。 ・水遊びをする前には，体（爪，耳，鼻，頭髪等）を清潔にしておく。 ・動物の真似をして腕で支えながら移動したり，転がったりするなど，器械・器具を使っての運動遊びに進んで取り組む。 ・器械・器具を使ったいろいろな運動遊びをするに，順番やきまりを守り，誰とでも仲よくする。 器械・器具の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・転がったり，跳び下りたりするときなどに，危ないものが無いか，近くに人がいないか，マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付ける。
9	マットを使った運動遊び 鉄棒を使った運動遊び 跳の運動遊び（幅跳び等）	・マットに背中や腹をつけて揺れたり，いろいろな方向に転がったりすることができる。 ・手や背中で体を支えていろいろな姿勢で逆立ちしたり，移動したり，体を反らしてブリッジをしたり，友達がつくったブリッジをくぐったりすることができる。 ・腹や膝，手でぶら下がったり，揺れたりすることができる。 ・体を伸ばし手で支えバランスをとって止まることができる。 ・跳び上がって支持して下りたり，支持の姿勢で体を揺ら	・マットを使った運動遊びでは，坂道やジグザグなどの複数のコースでいろいろな方向に転がることができるような場を選んだり，動物に変身して腕で支えながら移動したり，逆さまになったりする運動遊びの中から，動物の動きを選んだりすることができる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり，学習カードに書いたりすることができる。 ・鉄棒を使った運動遊びでは，手や足，腹でぶら下がった姿勢でじゃんけんをしたり，支持して体を揺らして遠くへ跳ぶ競争をしたりするなど，楽しくできる遊び方を選ぶこと。	・器械・器具を使ったいろいろな運動遊びをするに，順番やきまりを守り，誰とでも仲よくする。 器械・器具の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・転がったり，跳び下りたりするときなどに，危ないものが無いか，近くに人がいないか，マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付ける。 ・ぶら下がったり，逆さまになったりするなどのいろいろな姿勢をして遊んだり，動物の真似をして腕で支えながら移動したり，転がったりするなど，器械・器具を使っての運動遊びに進んで取り組むこと。

月		して後ろに跳び下りたりすることができる。 ・支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りたり，両手でぶら下がって前後に足抜き回りをしたりすることができる。		
10 月	走の運動遊び（ミニハードル） 跳び箱を使った運動遊び 鬼遊び	・いろいろな形状の線上等を真っ直ぐに走ったり，蛇行して走ったりすることができる。 ・いろいろな間隔に並べられた低い障害物を走り越えることができる。 ・片足で踏み切って跳び箱に跳び乗ったり，ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り，跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり，またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り，跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり，ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ・両手で支持してまたぎ越すことができる。 ・鬼にタッチされたり、タグやフラッグを取られたりしないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわすことができる。 ・鬼のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり，タグやフラッグ	・走の運動遊びでは，直線や曲線，ジグザグなどいろいろな運動遊びの場の中から，自己に適した運動遊びの場を選ぶことができる。 ・跳び箱を使った運動遊びでは，走って跳び乗った後，手を叩いたり，回ったりして着地するなど，いろいろな着地の仕方を選ぶことができる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり，学習カードに書いたりすることができる。 ・提示された簡単な遊び方や規則の中から、楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自己に適した遊び方や規則を選ぶことができる。 ・少人数で連携して鬼をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えることができる。	・走の運動遊びに進んで取り組む。 ・かけっこやリレー遊びなどの勝敗を受け入れる。 ・かけっこやリレー遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・走る場所に危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・器械・器具を使ったいろいろな運動遊びをするに，順番やきまりを守り，誰とでも仲よくする。 器械・器具の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・転がったり，跳び下りたりするときなどに，危ないものが無いか，近くに人がいないか，マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付ける。 ・鬼遊びに進んで取り組む。 ・鬼遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・鬼遊びを行う際に危険物がないか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。
11	ボールゲーム 跳び箱を使った運動遊び	・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり，投げたり，蹴ったりして，的に当てたり得点したりすることができる。 ・相手コートに緩やかにボールを投げ入れたり，捕ったりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。	・ボールゲームでは，ゲームの場や規則の中から，楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選ぶことができる。 ・易しいボールゲームで，ボールを捕ったり止めたりするときに行った工夫を，動作や言葉で友達に伝えることができる。 ・易しいボールゲームで，ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることについて，友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えることができる。	・ボールゲームに進んで取り組む。 ・ボールゲームをする際に，順番や規則を守り，誰とでも仲よくする。 ・ボールゲームの勝敗を受け入れる。 ・ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・ボールゲームを行う際に，危険物が無いか，安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。 ・器械・器具を使ったいろいろな運動遊びをするに，順番やき

月		・片足で踏み切って跳び箱に跳び乗ったり，ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り，跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり，またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り，跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり，ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ・両手で支持してまたぎ越すことができる。	・跳び箱を使った運動遊びでは，走って跳び乗った後，手を叩いたり，回ったりして着地するなど，いろいろな着地の仕方を選ぶことができる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり，学習カードに書いたりすることができる。	まりを守り，誰とでも仲よくする。 器械・器具の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・転がったり，跳び下りたりするときなどに，危ないものが無いか，近くに人がいないか，マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付ける。
12 月	多様な動きをつくる運動遊び（短縄・長縄） 跳び箱を使った運動遊び ボールゲーム	・長なわでの大波・小波をしたり，回っているなわをくぐり抜けたりすることができる。 ・短なわを揺らしたり，回旋したりしながら前や後ろの連続両足跳びをすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り，跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり，またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り，跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり，ジャンプをして跳び下りたりすることができる。 ・両手で支持してまたぎ越すことができる。 ・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり，投げたり，蹴ったりして，的に当てたり得点したりすることができる。 ・相手コートに緩やかにボールを投げ入れたり，捕ったりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。	・友達の感想や気付きを聞いたり，友達の動きを見たりして，できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを選ぶことができる。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや，行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えることができる。 ・跳び箱を使った運動遊びでは，走って跳び乗った後，手を叩いたり，回ったりして着地するなど，いろいろな着地の仕方を選ぶことができる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり，学習カードに書いたりすることができる。 ・ボールゲームでは，ゲームの場や規則の中から，楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選ぶことができる。 ・易しいボールゲームで，ボールを捕ったり止めたりするときに行った工夫を，動作や言葉で友達に伝えることができる。 ・易しいボールゲームで，ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることについて，友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えることができる。	・体ほぐしの運動遊びや多様な動きを作る運動遊びに進んで取り組む。 ・運動遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片づけを、友達と一緒に行う。 ・危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・器械・器具を使ったいろいろな運動遊びをするに，順番やきまりを守り，誰とでも仲よくする。 器械・器具の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・転がったり，跳び下りたりするときなどに，危ないものが無いか，近くに人がいないか，マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付ける。 ・ボールゲームに進んで取り組む。 ・ボールゲームをする際に順番や規則を守り，誰とでも仲よくする。 ・ボールゲームの勝敗を受け入れる。 ・ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを友達と一緒にする。 ・ボールゲームを行う際に，危険物が無いか，安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。

1 月	多様な動きをつくる運動遊び（短縄・長縄） 体ほぐしの運動遊び ボールゲーム	・長なわでの大波・小波をしたり，回っているなわをくぐり抜けたりすることができる。 ・短なわを揺らしたり，回旋したりしながら前や後ろの連続両足跳びをすることができる。 ・伸び伸びとした動作で新聞紙やテープ，ボール，体操棒，フープといった操作しやすい用具などを用いた運動遊びを行うことができる。 ・リズムに乗って，心が弾むような動作で運動遊びを行うことができる。 ・動作や人数などの条件を変えて，歩いたり走ったりする運動遊びを行うことができる。 ・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり投げたり，蹴ったりして，的に当てたり得点したりすることができる。 ・相手コートに緩やかにボールを投げ入れたり，捕ったりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることができる。	・友達の感想や気付きを聞いたり，友達の動きを見たりして，できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを選ぶことができる。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや，行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えることができる。 ・ボールゲームでは，ゲームの場や規則の中から，楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選ぶことができる。 ・易しいボールゲームで，ボールを捕ったり止めたりするときに行った工夫を，動作や言葉で友達に伝えることができる。 ・易しいボールゲームで，ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることについて，友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えることができる。	・体ほぐしの運動遊びや多様な動きを作る運動遊びに進んで取り組む。 ・運動遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片づけを、友達と一緒に行う。 ・危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・ボールゲームに進んで取り組む。 ・ボールゲームをする際に順番や規則を守り，誰とでも仲よくする。 ・ボールゲームの勝敗を受け入れる。 ・ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを友達と一緒にする。 ・ボールゲームを行う際に，危険物が無いか，安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。
2	多様な動きをつくる運動遊び（持久走） 体ほぐしの運動遊び ボールゲーム	・無理のない速さでかけ足を２～３分程度続けることができる。 ・伸び伸びとした動作で新聞紙やテープ，ボール，なわ，体操棒，フープといった操作しやすい用具などを用いた運動遊びを行うことができる。 ・リズムに乗って，心が弾むような動作で運動遊びを行うことができる。 ・動作や人数などの条件を変えて，歩いたり走ったりする運動遊びを行うことができる。	・体を動かすと気持ちがよいことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり，気持ちを表すカードなどを用いたりして友達に伝えることができる。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや，行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えることができる。 ・ボールゲームでは，ゲームの場や規則の中から，楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選ぶことができる。 ・易しいボールゲームで，ボールを捕ったり止めたりすると	・体ほぐしの運動遊びや多様な動きを作る運動遊びに進んで取り組む。 ・運動遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・運動遊びで使用する用具の準備や片づけを、友達と一緒に行う。 ・危険物がないか、友達とぶつからない十分な感覚があるかなどの場の安全に気を付ける。 ・ボールゲームに進んで取り組む。

月		・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり，投げたり，蹴ったりして，的に当てたり得点したりすることができる。 ・相手コートに緩やかにボールを投げ入れたり，捕ったりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。	きに行った工夫を，動作や言葉で友達に伝えることができる。 ・易しいボールゲームで，ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることについて，友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えることができる。	・ボールゲームをする際に，順番や規則を守り，誰とでも仲よくする。 ・ボールゲームの勝敗を受け入れる。 ・ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・ボールゲームを行う際に，危険物が無いか，安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。
3 月	ボールゲーム 鬼遊び	・ねらったところに緩やかにボールを転がしたり，投げたり，蹴ったりして，的に当てたり得点したりすることができる。 ・相手コートに緩やかにボールを投げ入れたり，捕ったりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。 ・鬼にタッチされたり、タグやフラッグを取られたりしないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわすことができる。 ・鬼のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり、タグやフラッグを取ったりすることができる。	・ボールゲームでは，ゲームの場や規則の中から，楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選ぶことができる。 ・易しいボールゲームで，ボールを捕ったり止めたりするときに行った工夫を，動作や言葉で友達に伝えることができる。 ・易しいボールゲームで，ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることについて，友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えることができる。 ・提示された簡単な遊び方や規則の中から、楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自己に適した遊び方や規則を選ぶことができる。 ・少人数で連携して鬼をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えることができる。	・ボールゲームに進んで取り組む。 ・ボールゲームをする際に，順番や規則を守り，誰とでも仲よくする。 ・ボールゲームの勝敗を受け入れる。 ・ボールゲームで使用する用具等の準備や片付けを，友達と一緒にする。 ・ボールゲームを行う際に，危険物が無いか，安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。 ・鬼遊びに進んで取り組む。 ・鬼遊びをする際に、順番や決まりを守り、誰とでも仲良くする。 ・鬼遊びを行う際に危険物がないか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付ける。